

●日本海新聞・NCNなどに「中西悠子さんの福部未来学園水泳教室」の様子が紹介されました。

中西悠子さんが7月27日の「第2回多鯨ヶ池手づくりいかだレース」の特別ゲストとして鳥取へお越しになり、前日の7月26日に福部未来学園で5年生・6年生を対象に水泳教室が開かれました。

中西悠子さんはアテネオリンピック・200m・女子バタフライ銅メダリストでこの度「鳥取県水泳連盟」のご好意により水泳教室といかだレースにゲストとして参加。

紹介日時 日本海新聞 7月27日 イベントの様子が紹介されました。

(25) 地域総合 2019年(令和元年)7月27

五輪メダリスト
楽しさ、こつ伝授
福部未来学園で水泳教室



アテネ五輪200mバタフライの銅メダリスト、中西悠子さんによる水泳教室が26日、鳥取市福部町高江

中西さん(右)に手のかき方のこつを教わる児童=26日、鳥取市福部町高江の福部未来学園

の義務教育学校「福部未来学園」であった。5、6年生39人がトップアスリートから直接指導を受け、泳ぐ楽しさを味わった。

27日に多鯨ヶ池(同町湯山)で開かれる手作りいかだレースにゲスト参加する縁で実現した。

中西さんは「体をまっすぐにして下を見て泳ぐ」など基本姿勢や息継ぎのこつを伝授し、子どもたちは手を伸ばして水を後ろにかく練習などを繰り返した。メドレーでの模範水泳もあり、現役時代をほつつかさ

せるダイナミックな泳ぎに歓声が起こった。

市の水泳大会のバタフライで1位になり、8月の鳥取県大会に出場する6年の山口樹君(11)は「正しい泳ぎ方を教えてもらい、勉強になった。前を向いて泳ぐフォームを修正し、優勝したい」と声を弾ませた。

(野木 絢)

紹介日時 NCN「まちネタ」で7月29日 イベントの様子が紹介されました。

